



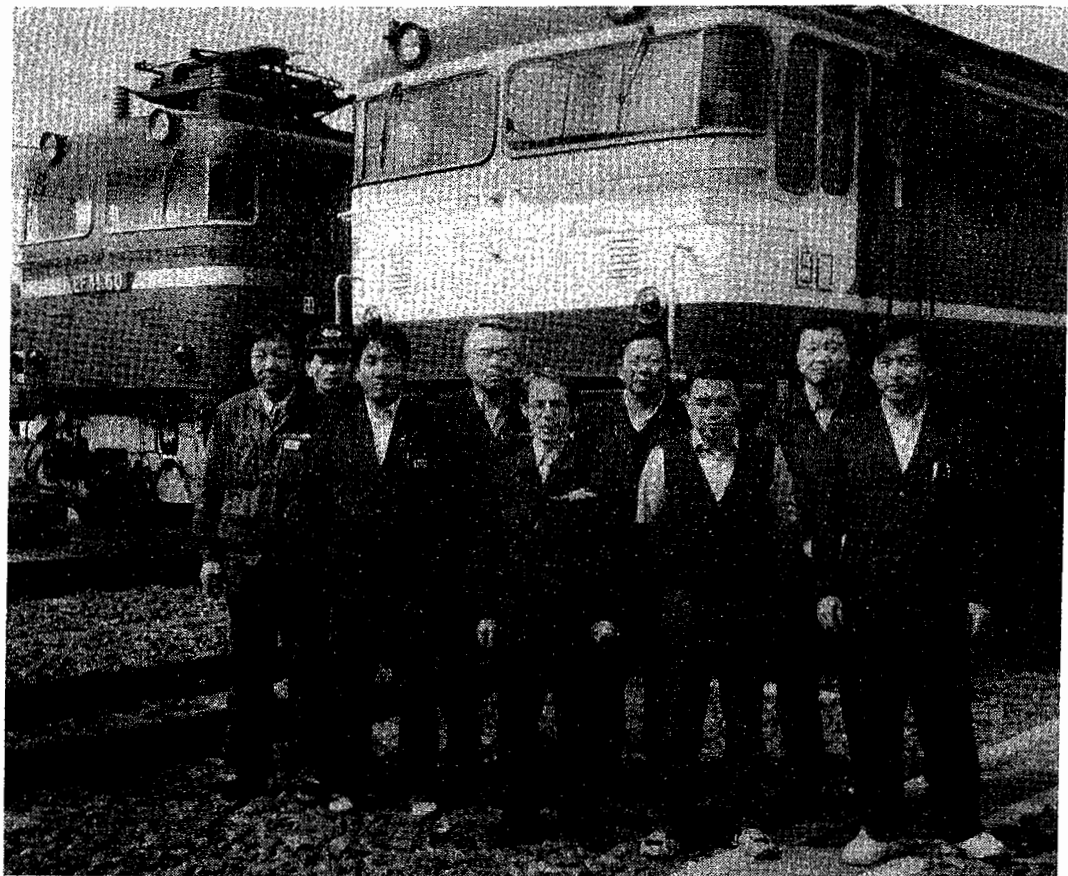
# 日刊 動力労千葉

国鉄千葉動力車労働組合

〒260 千葉市中央区要町2番8号 (動力車会館)

電話 (鉄電) 千葉 2935・2939 番  
(公) 043 (222) 7207 番

98.6.11 No. 4800



## こんにちわ 職場訪問⑩ 千葉機関区 支部

### 新フレイト21・貨物六千人体制粉碎へ

千葉機関区支部が結成されて一年が過ぎましたが、基地統廃合などこの一年間をふりかえって感想を。

一同 通勤が近くなったことが一番かな。

**A** 基地統廃合で佐倉機関区が廃止されるなど、淋しいことも経験した。廃止のときは、乗務員もふくめたストライキを打ってほしかった。

**B** 佐倉が廃止になり、検査の人が出向になった。そして泊りの仕業検査が日勤になり、検査が夜いなくなったことが問題だ。車両故障がおきたらどうしようかと、ピクピクしながら乗務している。故障の疑いがあるときなど、詳しい乗務員に電話で聞いたりしているが、不安だし、負担がかかる。

佐倉の乗務員が乗務区間や車種の関係で新小岩に行ったが通勤が遠くなっている。これも何とかしなければ。

**A** 事故・災害などで列車が乱れた時など、夜助役がいないので、自分で列車の発駅に電話して、どの位遅れるか聞いたりすることもある。

**C** 検修の出向など、六千人体制にむけた員数あわせ以外のなにものでもない。現場のこなどちつとも考えていない。

**B** 出向で違う会社になつているし、同じ職場でもないから、壊れても言いようがない。

**D** 新フレイト21・六千人体制のために、いま検修だけでなく、駅業務など全般にわたって部外委託が進んでいる。これは安全の面でも問題が多い。こうした問題もこれから取り組みを強化していかなければならないと思う。

貨物会社は、今年のベ・アで六百万という超低額回答を行いました。

**E** 最近の内容には皆あきれている。この会社どうにでもなれ、という不信感がある。でも低額にならされてしまっている面もあって、これはいけないと思う。

**A** 春闘をもっと真剣に闘わなければダメだ。今は名ばかりになってしまっている。

**E** でも勤労千葉だけじゃなくもっと広げないと。国労ももっとガンバレよと言いたい。

**B** メーカーだってお祭りさわぎになっちゃっているし、こうした労働運動の流れをかえなければ、いつまでたっても良くならないと思う。それにしても、毎年の源泉徴収票の金額が同じというのは許

せない。

貨物会社は、新フレイト21・六千人体制合理化を進めています。それに対する決意などを聞かせてください。

**A** もっと若い人を入れなければ。新採を獲得し、乗務員の養成をできるような職場にしたい。本部はもっと取り組みの強化をしてほしい。

いまの会社には不安があり、将来に希望をもって働くという訳にはいかない。60才まで働ける労働条件をというが、夜間の乗務が多く、60才まで本線乗務を続けられるかどうか。また本線乗務を降るにも、まえなら検査や外勤などがあつたが、いまはそれも合理化で少なくなっている。こうした職種をもっと確保していかなければ。

**C** 貨物会社では、乗務員の臨海鉄道へ出向の検討が始まっているという。ついに本線乗務員までも出向の対象になったという事だ。こうしたことは六千人体制ができないなんて、矛盾もいところだ。この一年間の基地統廃合の闘いでの経験をもちに、新フレイト21・六千人体制合理化粉碎にむけて闘っていく。